現場説明書(技術的事項)

工事名称 福山市自然研修センター受変電設備改修工事

1. 現場の状況

福山市自然研修センターは、本工事期間中も通常業務を行っており、市民の利用があります。

敷地内に宿泊施設や屋内運動場があり、休日や夜間の利用があります。

2. 留意事項

①停電作業

本工事のため、2026年(令和8年)2月2日(月)から2月13日(金)の期間、 施設の運営を休止しますので、停電作業はこの期間に実施してください。

②地元企業・地場製品の活用

本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

③建設リサイクル法の適用外

本工事は建設リサイクル法に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、建設副産物入力システム(COBRIS)の計画・実施報告書を提出してください。

④現場代理人及び管理技術者等の配置

現場代理人及び主任技術者については、契約約款・建設業法等に違反しないよう適切に 配置し、当該工事の施工管理を行ってください。

⑤工程管理

工程管理については施設管理者と十分協議を行い、施設運営に支障のないよう計画してください。

6安全確保

工事期間中は職員及び第三者の安全確保に必要な対策を講じてください。

⑦工事車両の出入り

出入口から道路へ泥を持ち出さないように十分留意してください。また、汚損した場合は速やかに現状復旧を行ってください。

⑧既存工作物等の保護

工事で既存工作物等に損傷を与えないように必要な対策を講じてください。損傷を与えた場合には、監督員及び施設管理者と協議のうえ、速やかに復旧してください。

⑨物品の移動

工事に支障のある物品がある場合は、必ず施設管理者と協議を行い移動してください。

⑩工事車両の駐車位置

工事車両の駐車位置は施設管理者と協議のうえ決定してください。

⑪騒音・振動・粉塵対策

工事中の重機等による騒音・振動・粉塵等が発生する作業を行う際は十分対策を講じて ください。

⑫高所作業の安全対策

高所作業となる作業は、適切な安全対策を講じ、転落・墜落災害の防止に努めてください。

(3)工程表の提出

工程表は契約後 14 日以内に提出してください。その際、作業工程については監督員及び施設管理者と十分に協議調整の上、作成してください。また、施工計画書等も速やかに提出してください。

個官公署への手続き

工事の施工上、官公署への手続きが必要な場合は、受注者の責任において速やかに行ってください。

⑤休日及び時間外作業

休日及び時間外に作業を行う場合は、監督員及施設管理者と事前に協議してください。

16搬入経路等

構内入口からキュービクル据付場所までの経路に、渡り廊下(宿泊棟西側)があります。

3. 関連工事

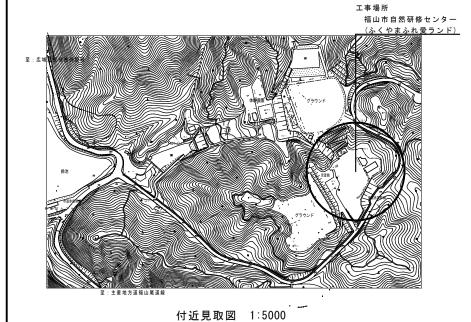
無し

福山市自然研修センター受変電設備改修工事

	図面リスト	
図番	図 面 名 称	縮尺
E-1	福山市電気設備工事特記仕様書	
E-2	付近見取図、配置図、断面参考図、フェンス参考図(改修後)	1:25000 1:500 1:50 1:30
E-3	単線結線図、引込装柱図、キュービクル姿図 (改修前)	1:50 1:20
E-4	単線結線図、引込装柱図、キュービクル姿図 (改修後)	1:50 1:20

福山市建設局建築部設備課

福山市電気設備工事特記仕様書		が生じた場合は速やかに当該システムにデータ登録を行うものとする。 また、リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計画者	B (② 施工調査	(原則として屋内取付はマンセル値2.5Y9/1、屋外取付は建物に合わせる。) 事前調査 調査項目 (木工事範囲において着工前に納まり等の調査を行う。)	構	1 1 地中配線 通 2 架空配線	Yer 2408 Yer 2408 電柱(・適心力鉄筋コンクリート柱 - 鋼管柱 ・)
		実施書)を提出する。 エ事若手前 エ事完了時		33 そ の 他	・工事着手に先立ち、設計図面 (A3版稿小)製本を提出する。 (1)部	通内	信線路	支線(・要・不要)
1 工事名称 福山市自然研修センター受変電設備改修工事 2 工事場所 福山市赤坂町大字赤坂甲7545番地	-	搬 入 再生资源利用計画書 再生资源利用実施書 搬 出 再生资源利用促進計画書 再生资源利用促進实施書	仮	(1) 工事現場仮囲い ② 受注者事務所等	・ナイロンローブ張り ・木製仮囲い ・鋼板仮囲い ⊙その他(三角コーン表示) ・敷地内へ建てることができる。 ○できない	1 6	2 1 工事範囲	・配管 ・配線 (・端子盤間ケーブル ・電話機用ケーブル) ・機器取付 (・端子盤 ・交換機 ・電話機)
3 用途地域 指定なし 4 防火地域 ・準防火地域 ⊙指定なし		なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。 ※本工事で発生する建設副産物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物につ		③ 工事用水 4 工事用電力	構内既存の施設 ・有償で利用できる ・無償で利用できる ○利用できない 構内既存の施設 ・有償で利用できる ・無償で利用できる ○利用できない		活 2 アウトレット 3 機器仕様詳細	・ノズルプレート ・モジュラー(・2P ・4P ・ P) ・別図電話設備仕様(/ 図)による。
5 工事種別 - 新築 - 増築 - 改築 - ⑦改修 6 敷地面積 2 6 1 2 5 3 0 0 m ²	般	ては、広島県産業廃業物埋立税が課税されるので適正に処理する。 なお、本工事では広島県産業廃業物埋立税相当額を含んでいる。	1 *	5 引渡しまでの光熱	機・本引込みより引渡しまでの基本料金 ・受注者負担 別途 ・本引込みより引渡しまでの使用料金 ・受注者負担 別途	情	3 1 工事範囲	·配管 ·配線 ·機器等取付
7 建物概要 1) 構造	⑧ 工事及び完	玻写真 建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(改訂第2版)一建築設備編一」による か特記がない場合は、以下による。	5 (E) T	① ① 電気方式	○三相3線式 ○6.6kV · 400V · 200V	報	青 2 電気時計 服	親時計 (・水晶式 (時刻規正機構付) ・壁掛型 () 回線 ・キャビネット収容型 () 回線 ・ (
2) 面積 建築面積 延べ面積	共	分類 規格 撮影枚数 提出部数 施工前 L版程度(カラー) 必要に応じた数 1	電	構内	・単相3線式 100/200V ・単相2線式 100V 200V	設	表 示 设	子時計 ・壁掛式 ・壁埋込式
床面積 : :		施工中 L版程度(カラー) 必要に応じた数 1 施工後 L版程度(カラー) 必要に応じた数 1	"	配 ② 施工方法 線	○地中配線(○FEP ・HIVE ・その他) ・架空配線 電柱(・遠心力鉄筋コンクリート柱 ・鋼管柱 ・	備	3 表示装置	表示盤 ・発光ダイオード式 ・マグネットユニット式 ・プラズマ式 ・液晶式
	通	完成 L版程度 (カラー) 各 室 4 面 1 ※完成写真は、写真帳 (A4版) を検査後すみやかに提出する。	ъ	路 3 その他	支線 (・要・不要) 支柱 (・要・不要)・構内柱に所有者名を表示する。	I	4 仕様詳細 5 予備品	・別図情報表示設備仕様 (/ 図)による。 予備品は製造者の標準品一式とする。
	9 完成時の扱			2 1 電気方式	幹線 · 三相3線式 ●● V · 単相2線式 ●● V	# -	4 1 工事範囲	· 配管 · 配線 · 機器等取付
3)付属施設 管理棟、宿泊棟、研修宿泊棟、児童館、屋内運動場、車庫棟、グラウンド等	*	○竣工図 (〇完成図	設	幹線 2 機器への接続等	分岐 ・三相3線式 ●● V ・単相2線式 ●● V ・電動機等への接続 ・本工事 ・別途工事	1 1	☆ 2 増幅器	・非常放送 局 W (・専用 ・業務用兼用) ・一般放送 局 W ・卓上型 ・壁掛型 ・ラック収容型 ・デスク型 ・片袖型 ・両袖型)
		○竣工図電子データ(施工図含む) 一式 (「竣工図電子データ作成要領」による。)	,=	助力設	・動カコンセント設置の場合はブラグ付とする。 ・PS内及び主要個所へは、幹線名称を表示する。	1	股	・壁掛型 W ・天井型 W ・屋外ホーン型 W ・ W ・ N ・ N ・ N ・ N ・ N ・ N ・ N ・ N ・
	項	○保全に関する資料(設備機器類及び一連の装置等の取扱い要領を記載した説明書等) ※その他電子データ等の提出形状及び方法等は、監督員の指示による。	148	3 1 電気方式	・単相2線式100V ・単相2線式200V ・直流2線式100V ・単#3線式100/200V	┨╴┝	5 1 工事範囲	·配管 ·配線 ·機器等取付
8 消防法に基づく防火対象物 消防法施行令別表ー ()項() 9 建築基準法施行規則に定める主要用途区分 ()	10 別契約の限 との調整	連工事 ・別記工事区分表による。 ※契約書に基づく関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員	ı I	電 2 機器・器具類 灯	4 連以上のスイッチは、ネーム付きとする。 換気扇及び天井扇は、パイロットランプ、ネーム付きとする。	誘導	支援 接 3 仕様詳細	・音声誘導 ・身障者用インターホン ・トイレ呼出装置 ・別図誘導支援設備仕様(/ 図)による。
※ 本工事の工期は工事検査期間として14日を含んでいる。		の調整に協力し、当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。 ・建築工事等に伴う足場及び安全仮囲いは、無償にて使用できる。		コンセン	ハイテンションアウトレットは次による。 (・外部固定 ・上下動型 ・) 平行型以外のコンセントはブラグ付きとする。	l ⊢	6 1 工事範囲	・配管 ・配線 ・機器等取付
※ 契約締結後14日以内に実施工程表を提出するものとする。※ 本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。	11 施工中の多	全確保 ・同一場所にて別契約の関連工事等が行われる場合は、労働安全衛生法第30条第2項に 基づき、当該工事について、同条第1項に規定する措置を講ずべき者として本工事現場		ト 設 備	コンセントのプレートは回路番号を表示する。	۲ ۲	設 2 電源 備 3 型式	· AC100V · 乾電池 · 競子式 · 相互式 · 住戸用自火報式
II_工事種目 (〇印のついたものを適用する。)		代理人を指名する。 ・労働安全衛生法第15条に基づく統括安全衛生責任者を選任したときは、本契約後直ち	515	4 1 照明器具	特記なきは、LED照明器具とする。 湿気のある場所に設置する器具は全て接地する。	9 h	4 通話方式	・テレビ(有 無) ・同時通話式 ・交互通話式
電力設備工事 通信・情報設備工事 ① 構内配電線路工事 1 構内配電線路工事 1		「統括安全衛生責任者選任届出書」(任意書式)を提出すること。 ・ 木工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。交通誘導員の配置については、		明 器 2 非常照明	上記以外は特記による。 光源はLED光源とし、「非常用照明器具技術基準 (JIL5504)」の規格とする。		5 機器仕様詳細	・別図インターホン設備仕様(/ /図)による。
2 動力設備工事 3 電灯設備工事 3 情報表示設備工事	② 工事実績性			供給 3 誘導灯	・電池内蔵型 ・電池別 <u>を</u> 型 「誘導灯器具及び避難誘導・ステム用装置技術基準(JIL5502)」の規格とする。		7 1 工事範囲 ₇ 2 機器類	・配管 配線 機器等取付 一般用 共聴用 BLII 人名
4 雷保護設備工事	システム の登録	登録申請を行う。ただし期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。		付 4 照度測定	・非常照明 (測定) 個所 ・設置した各部屋 2ヶ所以上) ・一般照明 監督員 協議による。		レ 3 受信波 ビ 4 増幅器 共	· U H F · B S · C S / · C A T V · U (dB) · B S (dB)
6 インターホン設備工事 受変電設備工事 7 テレビ共聴設備工事		請負金額 工事受注時 登錄內容の変更時 工事完成時 500万円以上 契約後10日以內 変更契約後10日以內 工事完成後10日以內	[5 予備品等	特記による。		5 電界強度測定 股 6 機器仕様詳細	・別図テレビ共聴設備仕様(/図)による。
● 受変電設備工事 8 監視カメラ設備工事 9 駐車場管制設備工事 9 駐車場管制設備工事		変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う (請負代金のみ変更の場合、登録 ※登録後は進やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。		5 1 工事範囲	·配管 ·配線 · 受雷部取付 · 接地模埋設	1 l	7 その他	分岐器、分配器、直列ユニット等はU・BS共用型とし、直列ユニットには75Ωのブラグを附属する。
電力貯蔵設備工事	① 情報共有:		録要)	雷 2 受雷部 保 3 避雷導体 確	・ 30計 ・ 棟上げ導体 ・ 金属製手すり (別途)等 建築構造体利用 ・ 引下げ導体			・4K、8K対応機器(周波数帯域3,224MHzに対応した機器)を使用する。 (増幅器、分配器、テレビ端子等)
2 交流無停電電源装置設備工事 中央監視制御設備工事		ことにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。 本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、		設 4 接地極	・建築構造体利用 (建築基礎完了時等、構造体の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。)		B 1 工事範囲	・配管 ・配線 ・機器等取付
発電設備工事		当該サービス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。 連用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事	#)]	5 仕様詳細	・接地極埋設 試験用接続端子籍取付 ・別図避雷設備仕様 (/ 図)による。	視カメ	び 2 仕様詳細 3 予備品	・別図監視カメラ教備仕様(/ 図)による。 予備品は製造者の標準品一式とする。
2 太陽光発電設備工事		及び「情報共有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。 ・ 発注者指定型 共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。	-	6 適用規格 ① ① 電気方式	- JIS A 4201:1992 - JIS A 4201:2003 - JIS Z 9290:2019	1 5	9 1 工事範囲 2 検知器	・配管・・・ を線 ・機器等取付・・・ 光電式 ・・ ループコイル式
Ⅲ 電気設備工事仕様 1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、電気設備技術基準、内線規程、国土交通省大臣官房官庁営		受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事に 記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しない	由を	受索	- 次電圧 三相3線式 6.6kV - 二次電圧 ・三相3線式400V ○三相3線式200V ○単相3線式100/200V 受電設備容量 ○動力 (150) kVA ○電灯 (75) kVA	駐車場	管 2 快和器制 3 仕様詳細 設 4 予備品	・ルーショイルス ・別図駐事場管制装置仕様(/ 図)による。 予備品は製造者の標準品一式とする。
図画及の行む江枝に記載されているい争項は、电力改画技術会手、内核及性、菌土交通有人出自方出行品 結部監修 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版(以下「電気標準仕様書」という。)、 同営精部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)令和4年版、改修工事の場合は		ことができる。 ② 受注者希望型(契約時の請負金額が500万円以上のものに限る)	電設	電 ② 配電盤構造 3 主遮斯装置	 ○ キュービクル式配電盤 (○屋外型SUS屋根 ・屋内型) ・開放型配電盤 ○ PF-S ・CB ・ () 	<u> </u>	備 ⁴ 「	・配管 ・配線 ・機器等取付 ・音声合成登録
同当結節監修 スル建築の修工事構準仕様書(電気機工事編)令和4年版による。 建築工事及び機械設備工事を木工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事構準仕様書(建築工事編)、公		エ事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。 本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員に	備		変圧器 (自冷式、最大値残針付温度計) ②油入 ・モールド 連相コンデンサ (保護接点、放電装置付) ◎油入 ・モールド ・ガス絶縁式		2 火災報知設備 受信機	· 単色型 · 複合型 · 自立型 · 壁掛式
共越策工事構準仕様書 (機械設備工事編) による。 (1) 官庁手続き		その旨を申し出て、本システムを利用するものとする。 その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に	#	5) 計器類	リアクトル (警報接点付) ○油入 ・モールド 容量 (6) % ○機械式 (広角度目盛) ・電子式 (最大需要電流計は電気式のみ)		火 炎 曜 連動設備	郷能 (・蓄積式 ・住戸型) 産動 (・非常放送 ・消火栓 ・誘導灯 ・電気錠 ・光警報 ・)
受注者は各関係官公署への必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の 手続きを代行する。(新電力会社への電気使用続きは除く。関係官公署手続きは監督員の承諾後とする。)	(4) TE #	見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。	t a		・最大値残針付 ・警報接点付 ・本工事 ・別途工事 ・なし	1 1	知 设 生	送受話器()台 警報区域一覧図(・アクリルエッチング ・カラーコピー ・)
(2) 地元企業および地場製品の活用 受注者は、地元企業および地場製品の積極的な活用に努める。		場合は、締組・ピニール被覆バインド線などを使用する。 線 長さ1m以上の通線を行わない配管には、1.2mm以上の導入線(樹脂被覆鉄線等)を挿入す		⑦ 盤内取付装置			3 連動操作装置	表示警戒区域銘板は白地黒文字エッチングとする。(R型は除く)
(3) 疑義に対する協議等 設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によるこ	16 ねじなし電	線管の 薄銅電線管を使用することになっている部分は、同一外径のねじなし電線管を使用しても 使用 い。(ただし、屋外配管布設時はねじなし電線管を使用しない。)	ЬЬ	⑧ 仕様詳細	参考:日本配電制御システム工業会規格 〇別図受変電設備仕様 (E-4 図) による。		4 非常警報装置	制御内容(・防火戸用 ・防火ダンパ用 ・防火シャッター用 ・防煙垂れ壁用 ・一体型 ・複合装置型
とが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。 2 特記仕様	17 屋上スラフ	溶融亜鉛めっき電線管の接続は防水ねじなしカップリングとする。 配管 屋上スラブ内配管は、行わない。(天井のない部分は別途協議する。)	<u> </u>	9 予備品	○電気標準仕様書によるほか電力ヒューズ現用定格値のものを現用数とする。			備 非常通報設備 漏電火災警報設備 装置・受信機()回線(LPガス用 ・都市ガス用)
(1)項目は、番号に〇印のついたものを適用する。 (2)特記事項は※および○印のついたものを適用する。		その他 スラブ厚の1/4を超える外径の配管 (31を超えるもの) は、打込みをさける。 盤まわりの配管相互は、30mm以上離し整然と配列する。		1 1 工事範囲 直 装 2 用途	・配管 配線 機器取付 - 非常照明器具用電源 - 監視盤用電源		7 LPポス漏れ遮断 設備	
3 引渡し後、次に示す点検を行う。 ・引渡し後点検(第1次点検) 引渡しの概ね1年後	19 防火区画の	う電線管 特記なき場合は、PFS(PF1重)とする。 貫通処理 ・防火区画の貫通部の処理は、建築基準法令に適合する工法とする。	电力	流置3蓄電池電	・H S型鉛蓄電池 () Ah ・M S E 型鉛蓄電池 () Ah ・リチウム二次電池 () Ah ・ 蓄電池 () Ah		1 / 仕様詳細	・別図防犯設備仕様(/ 図)による。
引渡し後点検(第2次点検) 引渡しの概ね2年後	20 プレートの	記管施工 · 天井内の区画壁には、貫通する予備配管 (31) を 2 本設置する。 ・ステンレス製 ・樹脂製 ・新金属 ・その他()	貯	4 仕様詳細 5 予備品	・別図直流電源設備仕様 (/ 図) による。 予備品は製造者の標準品一式とする。	防犯	管 理 2 工事範囲	- 別図入退室管理設備仕様 (/ 図)による。 - 配管 - 配線 - 機器等取付
章 項 目 特 記 事 項 ① 適用基準等 ②国土交通省住宅局住宅総合整備課監修 公共住宅建設工事共通仕様書(令和元年版)	21 カバープレ	一トの表示 動力 1 電灯 1 電話 ① 電気時計 ④ インターホン ① 表示 放送 3 テレビ共聴 1 防犯 ② 自火報 ② 〇 A ④	蔵	2 1 工事範囲 交 2 UPS	・配管 ・配線 ・機器取付 ・常時インパータ給電方式 ・ラインインタラクティブ方式 ・時商用給電方式	½	/ 備	
○建設経済局建設業課,住宅局建築指導課監修 建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編) ○建設大臣官育庁/管繕都監督課長通達 建業工事安全施工技術指針	22 ハンドホ		5構備		・簡易形・(₽	1 1 工事範囲	· 配管 · 配線 · 機器取付
□ ②建築基準法、消防法、その他関係法令 受達者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、 工期、写真、所願金社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。		遠とする。ハンドホール内の行先表示板はアクリルブレート掘り込み文字とする。 菱の記号表記 (・鋳型流込み・電力 ・電気 ・電話 ・弱電) 既扱ハンドホールの作業時は清掃、水抜きを行う。	I	電 4 出力電気方式電 5 出力電圧源 6 定格出力	- 単相2線式 - 単相3線式 - 三相3線式 - 100V - 100/200V - 200V () kVA (分補債)	央 監 視	監視方式 現 3 監視制御方式 制	- 警報盤 ・監視制御装置 ・監視操作装置(・グラフィックパネル ・液晶ディスプレイ(汎用PC)) ・信号処理装置(
投 ③ 電気保安技術者 ④ 施工 管理 受注者は佐工管理を制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。		取成パントホールの作業時は消拾、水板さを行う。 打ポール 発銷防止のため、コンクリート根巻きを行う。 、等 接地標示板(・黄銅板製 ・ステンレス板製)	*	装 6 定格出刀 置 7 蓄電池 8 予備品	() KVA () 分補領) () Ah M S E 型鉛蓄電池) Ah 蓄電池 () Ah 予備品は製造者の標準品一式とする。		から	・ 信亏処理装置 () : 記録装置 () : 製造 <u>&の</u> 標準とする。
使注 有は 地	27 年 版 傑	(等) 接地体示板 (・與朝 伝送) 標示柱 (・鋳鉄 ダクタイル打込柱 ・コンクリート柱 ・キャッツアイ) 標識シート (Wシート150mm) (\vdash	1 1 工事範囲	予備品は設速有の標準品一式とする。 ・配管 ・配線 ・機器取付	備 ・ エ 事	5 仕様詳細 6 予備品	級回 ・
近	② 埋 設 3 26 接 地 コ		発	升 1 工手和囲 発 2 発電方式 電	・配官 ・配線 ・機器取付 ・ガスターピン ・マイクロガスターピン ・燃料電池 ・コージェネレーション ・風力 ・()		- 1 NG BB	and command the control of th
事 ③ 電気工事士 自家用電気工作物の施工は、第1種電気工事士により行う。		線 地中配線はハンドホール内で余長を取り(1m程度)回路表示をする。	電	設 3 出力電気方式 4 出力電圧				
(6) 機器材料等 機器材料の製造所、製品及び施工業者等は、特配されたもの又は同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。	② 耐震 #			太 5 機器能力 6 原動機出力	・発電能力() kVA以 ・排熱回収() kcal以上 () kW以上			
また、(社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって 所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写		建物の種別 (・特定の施設 ○一般の施設) 重要機器 (○配電盤 ・発電設備 ・交換機 ・直流電源装置	備	発 7 始動方式電 8 構造	・電気始動方式 ・空気始動方式 ・キュービクル形(屋外型SUS屋根 ・屋内型) ・オーブン形	1		
しを監督員に提出する。(電気標準仕様書による品質及び性能を有する証明となる資料の提 出を省略することができる。)	30 分電盤・頁	· UPS装置 · 火災報知受信機 · 中央監視装置 ·)	重入 工	版文	・本工事(・コンリート製 ・銅飯製) ・別途工事 ・A 重油 ・野油 ・灯油 ・都市ガス			
工事に使用する機器及び材料は、アスペストを含有しないものとする。 ・引渡しを要するもの()		する。配線用遮断器の遮断容量は、次の値以上とする。 主遮断器の遮断容量は5kA以上とし、分岐用遮断器は、主遮断器フレーム容量が50AF以下		际 く 11 仕様詳細 12 予備品	・別図発電設度仕様 (/ 図)による。 予備品は製造者の標準品一式とする。			
- 現場において再利用を図るもの(※再資源化を図るもの)		合 2.5kA以上とし、50AFを超える場合は5kA以上とする。ただし、改修工事等の場合は特よる。チャンネルベースに用いる鉄板厚は3.2mm以上とし、亜鉛めっき処理とする。	二 5章	2	風圧荷重析算等は建築基準法によるが、設計指数は次の通りとする。 設計用基準風速 Vo.:32m/s			
・アスファルトコンクリート	31 塗	色彩の決定については監督員の指示による。 検	」	陽光	その他の係数は 風圧用途係数 I:1.16 (通常1.0種めて重要な太陽光発電1.32) 地表面粗度区分:I(極めて平坦で障害物がない場合の数値)			
○上記以外のものはすべて橋外に撤出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」 (以下「リサイクル法」という。)「資源の有効な利用の侵遽に関する法律」(以下、			┧ ┃	電設	地上垂直積雪量 Z _n : 0.3m(福山地区) 地震地域係数 Z: 1.0 (1.0~0.7)			
「黄瀬有効利用促進法」という。)、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下、 「廃棄物処理法」という。)その他関係法令等によるほか、「建設割産物適正処理権進		支持金具 露出 さび止め・調合ペイント 各2回差り以上 ・露出配管の差装する部分(・居室廊下等 ・屋外 ・EPS内 ・)	-	#	地震用途係数 I: 1.25 (通常1.0極めて重要な太陽光発電1.5) 仕様詳細は別図発電設備仕様 (/ 図)による。			
要翻」に基づき適正に発揮する。		なお取付、塗装後は、傷のつかないように十分養生する。 屋外部分の支持金物はステンレス製、又は溶融亜鉛めっき処理とし必要に応じ塗装する。 色彩の決定については監督員の指示による。						
★ 中心立該対象上事であるため、交法有は施工計劃時、工事元「時及ひ登録情報の変更」		ロ彩の次足については監督員の指示による。		<u> </u>			市電気	気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書
					2025年5福山市建設局建築		福山市	i自然研修センター受変電設備改修工事 E-1
					福山巾建設局建築	即政順謀	`	The second secon

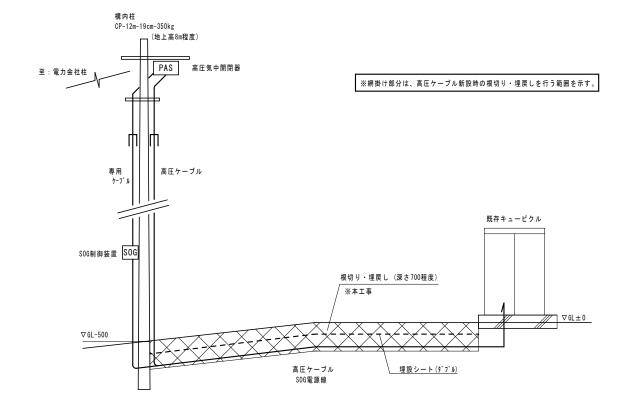


注 記

施設利用者が集中する期間及び時間帯は重機、資材の搬入を避けるよう配慮する。
 エ事着手前に、仮設計画図、重機搬入設置図など提出物を出し監督員に承認を得て作業を行う。
 設計図書に質疑を生じた場合は速やかに監督員と協議をすること。
 施設管理者との連絡を密にし、施設運営に影響を及ぼさないように注意すること。
 停電作業は事前に停電作業計画書を作成し市及び学校と十分に協議し来認を得て行うこと。
 阪設キュービクルを搬去後、阪設基礎を使用し新設キュービクルを据付する計画である。
 「停電可能期間を把握し、停電作業計画書の作成及び材料の搬入時期の計画を行うこと。
 新設する配管のG管は全て内外面溶融量船メッキ仕上げのGPZ管とする。
 施設の電気主任技術者に工事内容・工程を報告する。
 10. PCB含有調査の結果、既設キュービクルの高圧トランスは不含である。
 11. 本工事に伴う電力会社への手続き及び支払いは、受注者で行う。

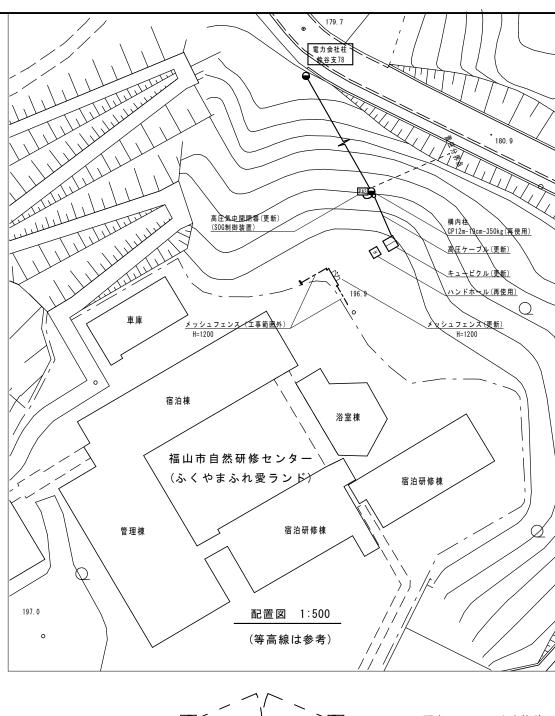
工事内容

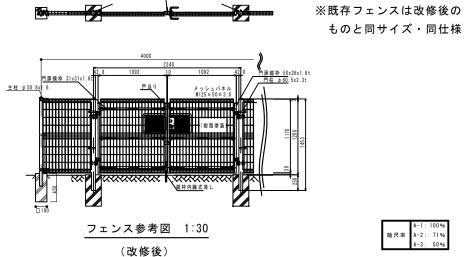
1. キュービクル更新 (既存撤去・更新)
2. 高圧気中開閉器更新 (既存撤去・更新)
3. 高圧ケーブル更新(既存撤去・更新) ※高圧用地中埋設配管新設
4. メッシュフェンス更新 (既設撤去・更新)



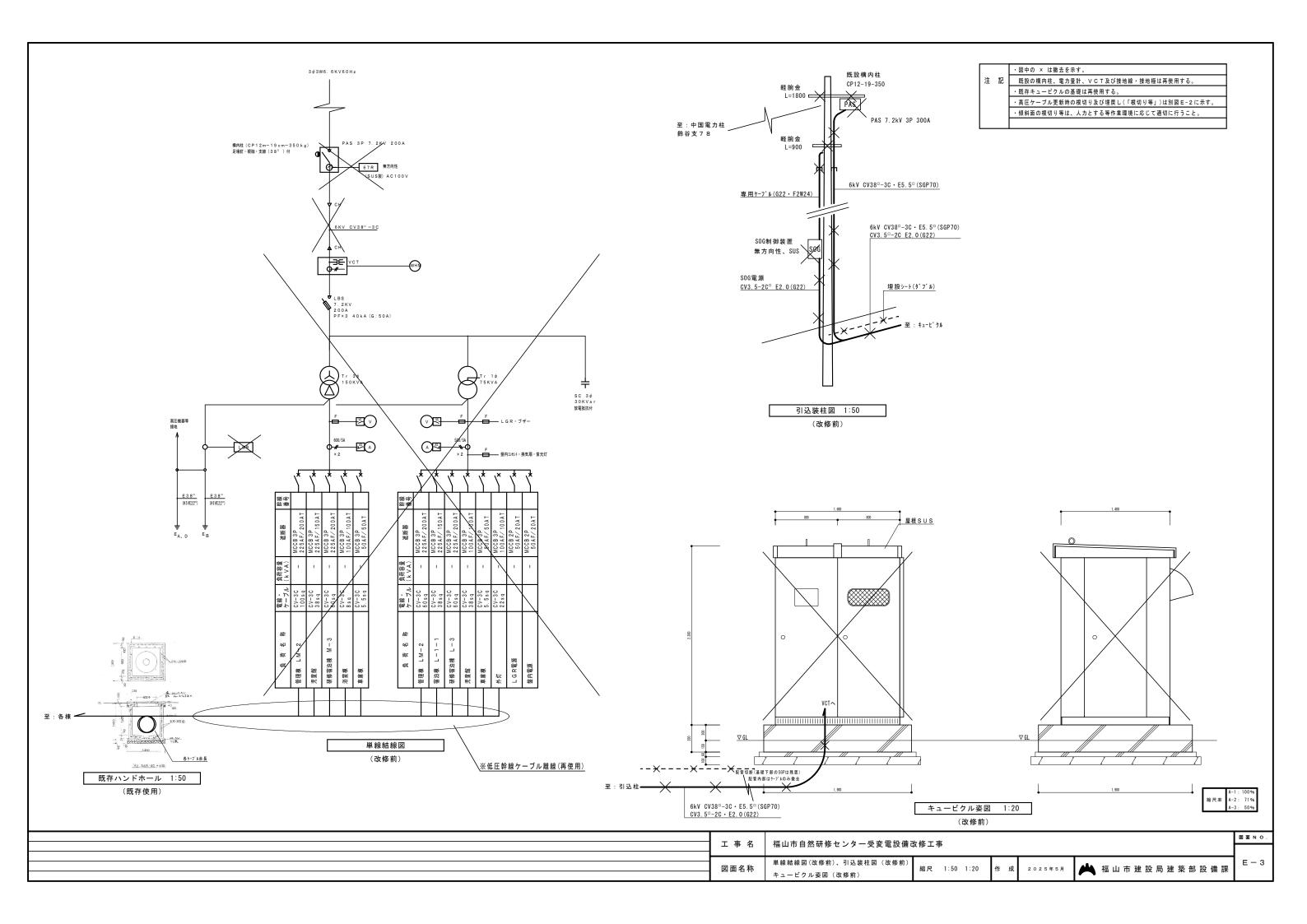
断面図参考図 1:50

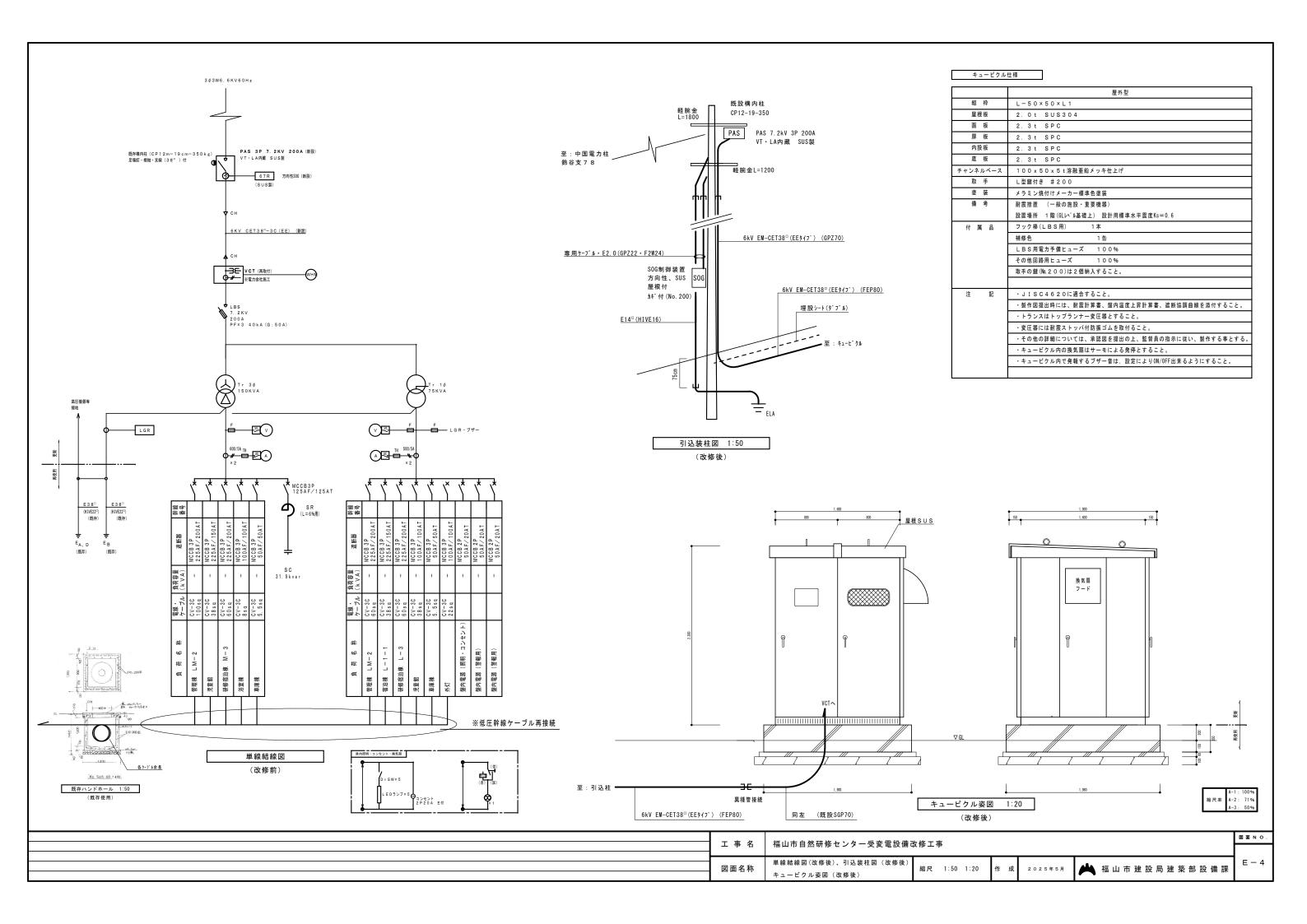
(既存) (詳細はE-3図)





工事	名 福山	市自然研修センター受変電設値					図面NO.
-	// >5						F - 2
図面名	新 付近!	見取図、配置図、断面参考図	縮尺 1:2500 1:500 1:50	作成	2025年5月	▲ 福山市建設局建築部設備課	
радина 1	73.	ノス正面図(改修後)	1:30	11 /2			





参考数量書

§工事名称 福山市自然研修センター受変電設備改修工事

§工事場所 福山市赤坂町大字赤坂甲7545番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく 参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。
 - ※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)
 - ※ 「公共建築設備数量積算基準·同解記(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市自然研修センター受変電設備改修工事

工事場所 福山市赤坂町大字赤坂甲7545番地

【工事概要】

電気設備工事・・・一式

(1) キュービクル 更新 (2) 高圧気中開閉器 更新 (3) 高圧ケーブル(耐圧試験含む) 更新

工事費内訳

1

		1						
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費								
直接 工事費								
			1	式				
計								
共通費								
共通仮設費								
			1					
現場管理費				式				
			1	_15				
一般管理費等				式				
321223			1					
計				走				
н								
T 声 体 + 2								
□事価格			1					
NAME OF THE STATE				式				
肖費税等相当額			1				消費税率 10 %	
			-	式				
事費			1					
				走				

工事種別内訳

2

	名		称	数	量	単位	金	額	備	考
直	接 工				1	式				
		計								

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
自然研修センター			1					
			'	式				
計								

自然研修センター								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
受変電設備			1					
集中副電視 9				式				
構内配電線路			1					
発生材処理				式				
			1	式				
計				10				

自然研修センター					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
受変電設備	機器類	1			
		I	式		
計					
構内配電線路	高圧引き込み線路				
悔以此电 然此	同圧引き込の詠昭	1			
計			式		
光生材処理					
		1	式		
計					

自然研修センタ・	_		受変電設	備				機器類			
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
キュービクル (閉鎖形)	屋外型 2面体			1							
(闭鋇炒)				1	台						
搬入費	‡1-t° クル			4							
(揚重機除く)	屋外型 2面体			1	台						
		レータ付き 賃料									
(油圧伸縮ジプ型)	標準			1	日						
メッシュフェンス	高さ1200、幅4m、	門扉付									
	基礎含む			1	面						
撤去	屋外型 2面体										
キューヒ゛クル	(変圧器、コンデンサク	の撤去を含む)		1	台						
					П						
メッシュフェンス				1	面						
計					山田						

自然研修センタ			構内配電	線路				高圧引き込み線路				
 名	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	 備	考	
【装柱機器類】												
高圧引込用負荷	耐重塩じん仕様 モールドコー:	ンロ出線										
開閉器(PAS)	VT内蔵·LA内蔵 方向性			1								
	200A				台							
腕金(碍子別途)	1800mm											
				1	本							
腕金(碍子別途)	1200mm				4							
				1								
7 10/					本							
アームタイ				2								
				_	本							
撤去	200A											
高圧引込用負荷	無方向性 鋼板製			1								
開閉器(PAS) 撤去	1800mm				台							
版玄 腕金(碍子別途)				1								
					本							
撤去	900mm			,								
腕金(碍子別途)				1	本							
【電線・ケーブル】												
6kV EM-CET(EE)	38mm2 管内											
ケーフ゛ル	30111112 官内			9								
					m							
6kV EM-CET(EE)	38mm2 FEP内(PF・CD)											
ケーフ゛ル				11	m							
6kV EM-CET(EE)	38mm2 ピット・天井				- 111							
ケーフ゛ル				4								
÷2 → 加 TB	000 EM		1		m							
端末処理 6kV EM-CET	38mm2 屋外			1								
OKV EM OET				•	か所							
端末処理	38mm2 屋内											
6kV EM-CET				1	か所							
600V耐燃性ポリエチレ	14mm2				ואינו							
ン絶縁電線(EM-IE)				12								
					m							
600V耐燃性ポリエチレ ン絶縁電線(EM-IE)	2.Omm			8								
ノポビ部外 电 部 (匹M‐IC)				0	m							
専用ケープル	SOG制御装置用											
	労務のみ			6								
低圧幹線			-		m							
離線・一時引戻し				1								
					式							
撤去	38mm2 管内			•								
6kV CVケーブル				9	m							
撤去	38mm2 FEP内(PF·CD)		1									
6kV CVケーブル				11								
					m							

自然研修センタ	<u> </u>	構 構	内配電	線路				高圧引き込み線路				
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考	
敵去	38mm2 ピット・天井											
SkV CVケーフ゛ル				4								
¥1L					m							
散去	3.5mm2-2C			4.4								
こくケーフ゛ル				14	m							
 敵去	5.5mm2				111							
IV	J. Jillil 2			24								
•				27	m							
敵去	2.0mm											
V				15								
					m							
試験費	耐圧試験											
				1								
F TO AA I					式							
【配管】												
 享鋼電線管	GZ70											
孝艸电級官 (溶融亜鉛めっき∫				9								
				3	m							
享 鋼電線管	GZ22											
(溶融亜鉛めっき)				6								
					m							
金属製	(24) エキスパンション用等											
可とう電線管(F)				1								
(ピニル被覆有)					m							
耐衝撃性	露出配管 16mm			-								
硬質ピニル管(HIVE)			9								
冲从顶航人 学	(00)				m							
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(80)			11								
회에 본 (└ㄷ٢)				11	m							
埋設標識シート	2倍長(W)150							+				
_ ac 10.8997 1				11								
					m							
也中埋設標	コンクリート製											
				1								
					個							
電線管 ボンディング	G70											
(厚鋼電線管)				1								
表 <i>体 华、</i> -*、-*	000				か所			1				
電線管 ボンディング	G22			4								
(厚鋼電線管)				1	か所							
 敵去	SGP70				וליזינו							
SGP	50170			20								
				,	m							
散去	GP22											
享 鋼電線管				6								
					m		<u></u>					
徹去	F2-W24									-		
金属製可とう電線	!			1								
管					m							
配管切断	SGP70											
				1	4155							
「垃圾工事」					か所							
【接地工事】												
	T.				1			1				

自然研修も	2ノツ	_		構内配電線路					高圧引き込み線路				
名	称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考	
妾地極		600 × 600 × 1.5t											
(銅板式)					1	1.55							
妾地抵抗測"						か所							
女心似讥识。	Æ				1								
						か所							
接地極埋設	標	金属製											
					1								
						枚							
【土工事】													
゛ックホウ運転		パ ックホウ 0.13m3											
		排出が ス対策型 油圧	E式加-5型		1								
						日							
上工機械運	般	排出が ス対策型 油圧	E式如-ラ型0.13m3										
(ハ゛ックホウ)					1								
限切り(機械	E \	ለ [*] ッ ク 赤 ウ 0.13m3				往復							
1氏りり (1茂州	χ)	排出がス対策型 油圧	F式が1-5型		3.2								
		THE WAY AND THE			0.2	m3							
埋戻し		機 械 パックホウ 0.13m	m3										
		排出がス対策型 油圧	E式加-5型		3.2								
						m3							
少利地業		切込み砂利			0.44								
					0.14	m3							
アンパ運転		60 ~ 80kg				1113							
/// XE+4		30.08			1								
						日							
締固め		タンパ° 60 ~ 80kg											
					3.2								
▼ ★ +☆ /C ÷Л `	,					m3							
【直接仮設	1												
高所作業車		12m											
					1								
						台・日							
計													
									+				
		1		1		1							

自然研修セ	ンタ・	_	日別内訳	発生材処	理							10
名	称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
とりこわし 発生材運搬					1	台						
発生材処分					1							
銅くず		1号銅線			28.4	式						
ナゲット処理					20.4	kg						
					59	kg						
計												

名	称	摘	要	数	븦	単位	畄	価	金	額	備	考
<u>节</u> 【 【 【 】	小小	PAS取替、腕金取替)		女X	里	半亚	<u> </u>	ТЩ	<u> </u>	6.1	湘	75
電力会社)		に伴う費用	201011111111111111111111111111111111111		1							
計						式						
п												